

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所周辺に住宅が少なく併設のデイサービスのイベントにも参加しているが、地域住民との交流がほとんどない。	買い物や散歩のほか様々な行事に積極的に参加し、利用者が地域とつながり暮らす支援をする。	事業所と同じ地域には同法人が運営する特別養護老人ホームがあり、施設間で連携を図り地域住民も参加する法人の行事に事業所として積極的に参加する。	1 2 ヶ月
2	33	介護が重度化した場合、法人が運営する特別養護老人ホームや医療機関と連携しているためターミナルは実施していないが、今後は様々なケースも予想される。	介護が重度になったり、終末期について不安になる利用者、ご家族には事業所の今後の支援を十分に説明し意向を聞き話し合う。	現在ターミナルケアは実施していないが、事業所内で出来る支援を利用者・ご家族に説明しできる限り同じ場所で長く過ごせるように今後検討していく。	1 2 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。